

2017年の流通・マーケティング戦略

流通・マーケティングにおけるイノベーションの展望

2017年2月8日(水)、9日(木)、10日(金) 於:ベルサール九段

流通大会のご案内

プログラム・タイムスケジュール

お申込みフォーム

お問い合わせ

[流通経済研究所HP](#)

プログラム・タイムスケジュール

2月8日(水)

2月9日(木)

2月10日(金):A会場

2月10日(金):B会場

流通・マーケティングにおけるイノベーションの展望

市場・制度・情報通信技術などの流通を取り巻く環境が大きく変化する中、消費財流通に関わる事業者は、流通・マーケティングにおけるイノベーションを推進することが求められています。
本セッションでは消費財流通に関わる政策の方向性や重要課題を報告するほか、生活者の変化へ積極的に対応し、流通・マーケティングのイノベーションを進めるための、消費財流通事業の戦略展開の方向性について検討・提言してまいります。

時間	講演テーマ、講演者
9:30~9:45	ご挨拶と問題提起 公益財団法人 流通経済研究所 専務理事 加藤 弘貴
9:45~11:05	消費と流通の今を捉え、先を読む2017 ・2017年の市場、制度などの変化がもたらすリスクとチャンス…マクロの変化を捉え、何をすべきか考える ・流通経済研究所スタッフによる小売業態構造の将来推計2025・・・スーパー、コンビニ、ドラッグ、生協、ネットはどこまで伸びるか ・市場、流通の中期展望と検討課題・・・2020五輪年に向けた中期戦略キックオフ 公益財団法人 流通経済研究所 理事/拓殖大学 商学部教授 根本 重之
11:20~12:20	わが国流通の課題と経済産業省の流通政策について これからの流通を展望する上で、産業レベルのマクロ的な視点を持つことが重要です。経済産業省の流通政策ご担当者より、日本の流通に関わる課題認識、流通政策の考え方と方向性について解説いただきます。 経済産業省 商務情報政策局 商務流通保安グループ 流通政策課長 林 揚哲 氏
12:20~13:20	昼食休憩 (昼食+懇親会) ※ 御弁当をご用意いたします。 また別ルームにて懇親いただけるようデザート類や飲み物を召し上がっていただけるスペースを設けます。
13:20~14:40	セブン-イレブン・ジャパンの事業戦略と改革アプローチ 競合他チェーンを大きく上回る平均日販の高さにも表れる通り、商品力や店舗力の高さで、国内のコンビニ市場をけん引するセブン-イレブン・ジャパン。代表取締役社長の古屋一樹氏に登壇いただき、セブン-イレブンの事業展開をめくり注力している取り組みや課題意識、今後の展望についてお話いただきます。 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 代表取締役社長 古屋 一樹 氏
14:55~16:15	国内のEC市場をけん引するAmazonが描く成長戦略 国内のEC市場をけん引するAmazonの利用は年々拡大し、消費財の購入先チャネルとして存在感を増しています。他を大きく引き離す豊富な商品力のほか、物流網の強化・拡大を通じて配送スピードを高めるなど、事業成長を加速させています。今回はアマゾンジャパン・消費財事業本部の前田氏に登壇いただき、注力している取り組みや、今後の成長戦略についてお話いただきます。 アマゾンジャパン合同会社 消費財事業本部 統括事業本部長 バイスプレジデント 前田 宏 氏
16:30~17:40	『経営革新』 激しく変化する環境下で企業が成長し続けるには、経営革新を継続することが不可欠である(変化が速い消費財ビジネスでは殊更)。 この変革=トランスフォーメーションこそが明日の企業をつくる唯一の創造的行為であると考えている。サントリーで推進してきた近現代における企業活動の変革の事例を中心に、経営革新について語りたい。更にそれを推進していくためのリーダーシップのあり方にも言及したい。 公益財団法人 流通経済研究所 理事長/ サントリーホールディングス株式会社 最高顧問 青山 繁弘

※プログラム時刻が若干変更となる可能性がございます。あしからずご了承ください。

お申込みは終了いたしました。たくさんのご参加ありがとうございました。

[流通経済研究所ホームページへ戻る](#)